

震災から7年・・・
いま、福島でなにができるのだろうか
を考える3泊4日ワークキャンプ



東日本大震災から今年で7年が経ちます。時間は経っても、忘れてはいけないもの。
フクシマ環境未来基地は設立以降、いわき市内でより地域に根差した活動が続けていくために、多くのボランティアの皆さんと一緒に活動を行っています。活動を通して見えてくる現在の福島から、いま、“私たち”に出来ることは何か、皆さんも一緒に考えてみませんか？

開催日時:2018年3月8日(木)~11日(日)

開催場所:福島県いわき市

活動内容:津波による被害を受けたクロマツの海岸林再生活動

仮設住宅の子どもたちのための学びと遊びの子どもパーク

過疎化が進む地域での森づくり活動の実践

など

参加者
大募集!

NPOについて
も学べる

いわき市の
現在を見て、
活動もできる

ボランティア
初心者
大歓迎

宿泊場所:三和ハウス(フクシマ環境未来基地ボランティアハウス)

いわき市三和町下三坂永久保40

参加費:9,000円(食事代、宿泊費、保険料込み)

募集対象:18歳~39歳までのボランティアや震災について関心のある方

募集人数:7名

主催:フクシマ環境未来基地

住所:福島県いわき市三和町下三坂永久保40

TEL:0246-85-2777 E-mail:fukushima@conservation-corps.jp



集合時間と場所 3月8日(木)11:00頃

JRいわき駅改札前

東京からお越しの場合

高速バス 東京駅8:00発→JRいわき駅11:03着 あります

解散時間と場所 3月11日(日)17:00頃

JRいわき駅

活動内容

8日:いわき市で被害の大きかった場所の現在の様子の視察/
いわき明星大生による震災当時のお話/WCオリエンテーション

9日:海岸林の植林活動/仮設住宅の子どもたちと交流

10日:三和町での森林活動

11日:いわき市内の式典参加

フクシマ環境未来基地について

2011年6月に設立。2012年6月にスタートした「苗木Forいわき」プロジェクトは、津波により大きな被害を受けた海岸林を市民の力でもう一度再生するため、現在も年間1,000人以上のボランティアと一緒に活動を行っている。その他三和町では高齢化・人手不足により手入れが難しくなった田んぼや森林整備を若い力で未来につなげる活動を行っている。

持ち物

- ・作業着(汚れても良い服)
- ・泊まりセット
- ・軍手
- ・長靴(可能であれば持参)
- ・防寒着

宿泊場所は-10℃を超えることもありますので十分な防寒の用意をお願いします。



【参加申し込み】

下記フォームにご記入のうえ、FAXにてお送りいただくか、同様の内容をメールにてお送りください。またはホームページからもお申込みいただけます。

ふりがな 参加者氏名		年齢		男 女
ご住所			交通手段	電車 バス 車 その他 ()
連絡先		E-mail		